

2020年度「学習時間と学習経験に関するアンケート調査」(1～4年生対象)

分析結果報告

【回答者数内訳】

学年		学科														合計
		日文	歴文	心理	福祉	現代	初教	環境	管理	健康	安全	ビジ	会フ	英コ	国際	
1	人数	95	96	86	61	70	108	155	72	72	61	101	54	165	96	1292
	回答率(学科内%)	80.5%	95.0%	87.8%	80.3%	68.0%	94.7%	72.8%	98.6%	91.1%	72.6%	91.8%	90.0%	79.7%	95.0%	84.1%
2	人数	78	57	65	43	72	104	92	52	32	53	46	40	149	76	959
	回答率(学科内%)	61.4%	58.8%	58.0%	57.3%	72.0%	92.9%	45.8%	81.3%	48.5%	61.6%	42.2%	52.6%	82.3%	81.7%	64.0%
3	人数	64	96	53	48	83	97	105	71	35	56	71	37	151	67	1034
	回答率(学科内%)	54.2%	83.5%	51.5%	53.3%	71.6%	85.1%	51.2%	93.4%	46.1%	69.1%	64.0%	61.7%	69.9%	63.8%	65.2%
4	人数	74	65	47	48	56	104	73	57	41	49	71	0	130	86	901
	回答率(学科内%)	58.3%	69.1%	48.0%	60.8%	54.4%	86.0%	38.2%	78.1%	52.6%	67.1%	56.8%	対象外	69.5%	84.3%	62.1%

【回答者の本学志望順位】

列ごとに比較した際、統計学的に、回答割合が5%水準で有意に多かったセルをピンク、有意に少なかったセルを水色で示す。

		志望順位				
		第1志望	第2志望	第3志望	第4志望以降	
学年	1	人数	734	212	122	224
		%	56.8%	16.4%	9.4%	17.3%
	2	人数	487	139	83	238
		%	51.4%	14.7%	8.8%	25.1%
	3	人数	478	143	131	273
		%	46.6%	14.0%	12.8%	26.6%
	4	人数	468	127	80	219
		%	52.3%	14.2%	8.9%	24.5%

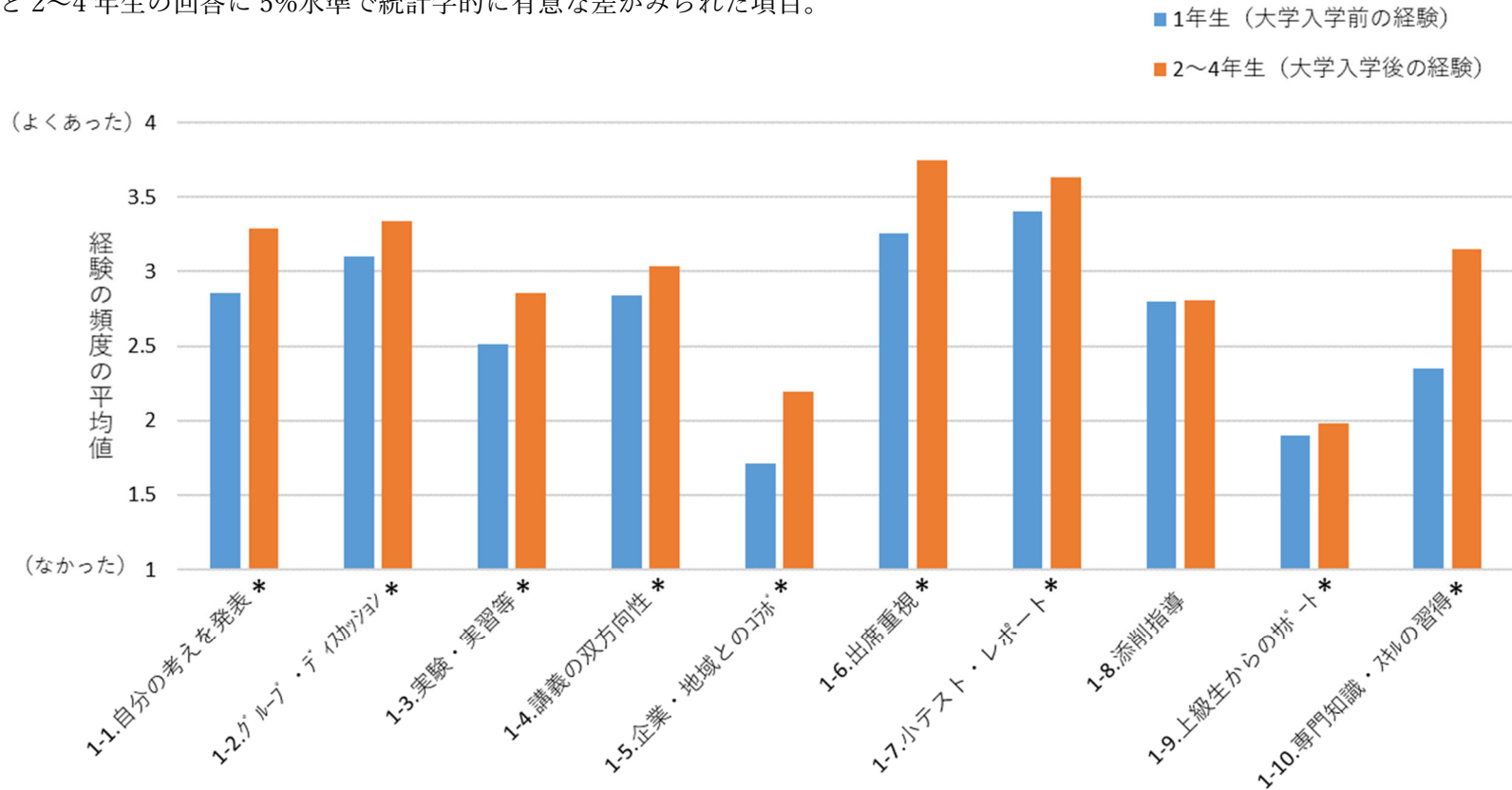
★1年生は、他の学年に比べ、第1志望の学生の割合が多く、第4志望以降の学生の割合が少なかった。

なお、昨年度の調査結果と比較すると、第1志望で入学した1年生が2.5%増加し、第4志望以降で入学した1年生が5.8%減少した。

【授業における経験の頻度1】

1年生（大学入学前の経験）と2～4年生（大学入学後の経験）で比較した。縦軸は、‘よくあった’を4点、‘時々あった’を3点、‘あまりなかった’を2点、‘なかった’を1点とした場合の各群の平均値であり、これが高いほど、授業における経験の頻度が高いことを示している。

*は1年生と2～4年生の回答に5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目。

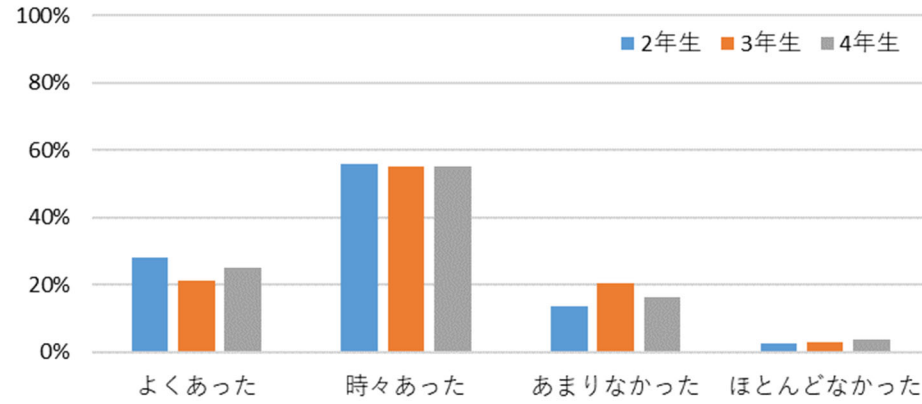


★「1-8 添削指導」以外の項目で、いずれも大学入学前（1年生）よりも、大学入学後（2～4年生）の方が、経験している頻度が高かった。特に、「1-10 専門知識・スキルの獲得」「1-1 自分の考えを発表」「1-6 出席重視」において、差が顕著であった（効果量：大または中）。なお、昨年度の調査結果では、「1-8 添削指導」は、大学入学後（4年生）よりも大学入学前（1年生）の方が上回っていたが、今回の調査では、その差はみられなかった。

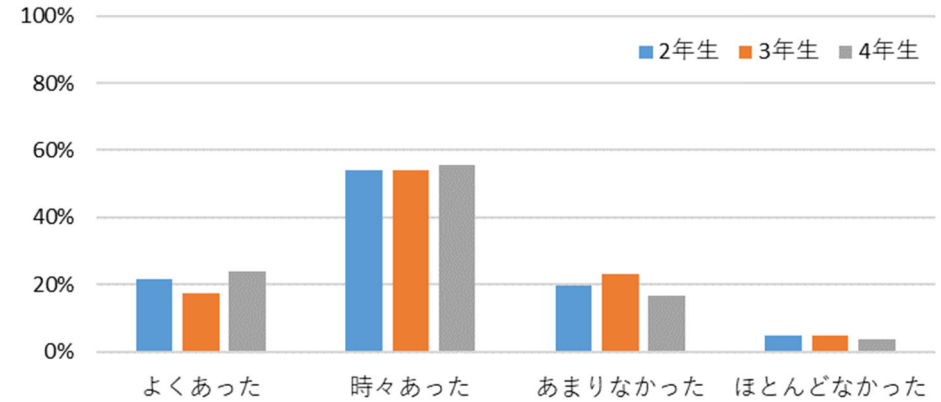
【授業における経験の頻度 2（2～4 年生対象）】

「世界大学ランキング」と対応した次の 2 項目について回答の分布を示す。

1-11. 挑戦・やりがいを感じる



1-12. 自分に自信が持てる

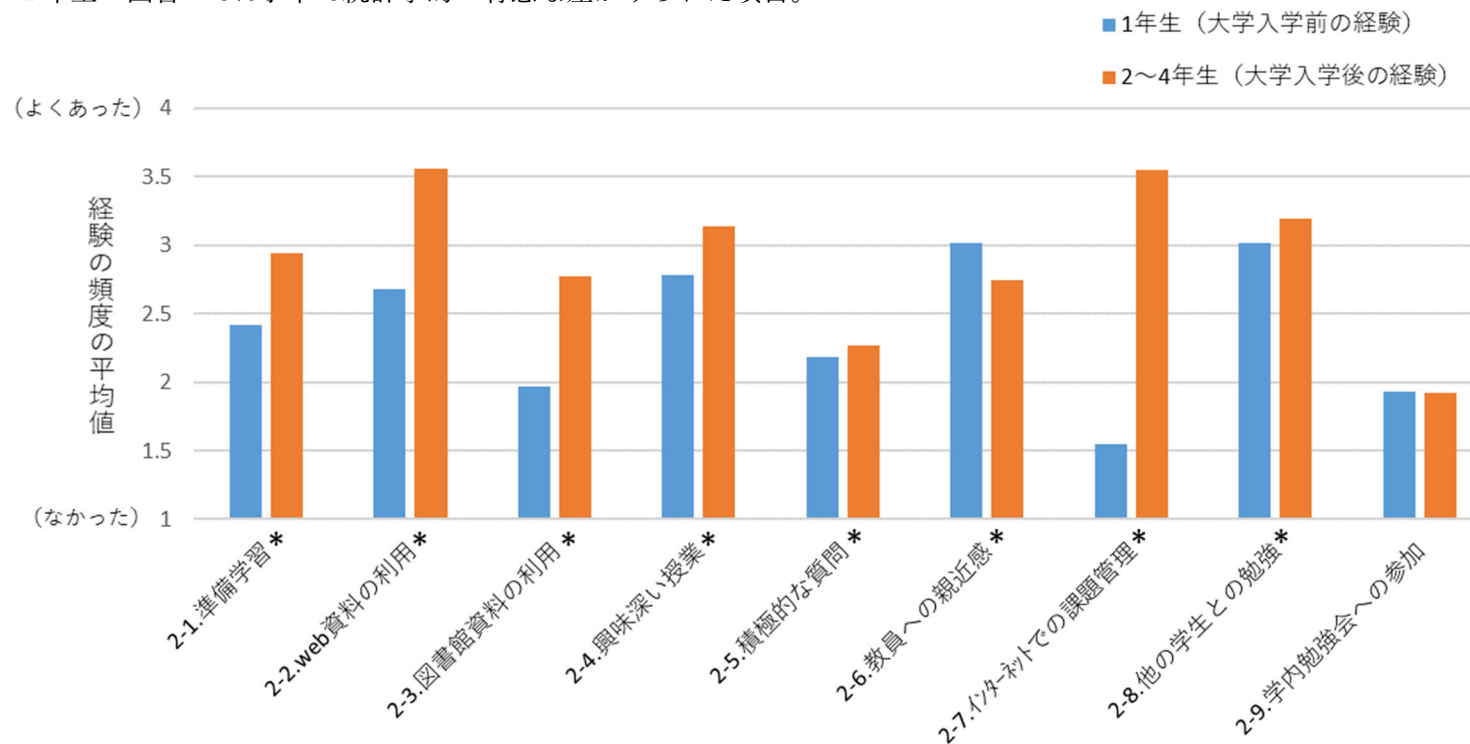


★7割以上の 2～4 年生が「1-11 授業内容や学び方において、挑戦・やりがいを感じる」経験や「1-12 学ぶことによって自分に自信がもてる」経験が‘よくあった’、あるいは、‘時々あった’と回答した。

【授業及び授業外での取り組みの経験の頻度】

1年生（大学入学前の経験）と2～4年生（大学入学後の経験）で比較した。縦軸は、‘よくあった’を4点、‘時々あった’を3点、‘あまりなかった’を2点、‘なかった’を1点とした場合の各群の平均値であり、これが高いほど、授業及び授業外での取り組みの経験の頻度が高いことを示している。

*は1年生と2～4年生の回答に5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目。



★ほとんどの項目で、大学入学前（1年生）よりも、大学入学後（2～4年生）の方が、経験している頻度が高かった。特に、「2-2 web 資料の利用」「2-3 図書館資料の利用」「2-4 興味深い授業」「2-7 インターネットでの課題管理」において、差が顕著であった（効果量：大または中）。ただし、「2-6 教員への親近感」は、大学入学前（1年生）の方が、大学入学後（2～4年生）よりも高く、「2-9 学内勉強会へ参加」については入学前と入学後で有意差はなかった。また、「2-2 web 資料の利用」「2-7 インターネットでの課題管理」の得点が3.5を超えているのは、オンライン授業の影響の可能性も考えられる。

【留学経験】 列ごとに比較した際、統計学的に、回答割合が5%水準で有意に多かったセルをピンク、有意に少なかったセルを水色で示す。
(ただし、1年生は大学入学前の経験、2～4年生は大学入学後の経験)

		2-10.留学経験			
		留学経験なし	半年未満	半年以上	
学年	1	人数	992	277	18
		%	77.1%	21.5%	1.4%
	2	人数	772	171	14
		%	80.7%	17.9%	1.5%
	3	人数	502	384	144
		%	48.7%	37.3%	14.0%
	4	人数	408	319	171
		%	45.4%	35.5%	19.0%

★1年生（大学入学前）・2年生（大学入学後）に比べ、3・4年生（大学入学後）の方が、留学経験が多かった。1年生は4～5人に1人が高校までに留学を経験しているが、そのほとんどは半年未満の短い留学である。一方、3・4年生では半数以上の学生が留学を経験し、半年以上の長期間の留学経験者も1.5～2割近くいる。

【海外旅行経験】 列ごとに比較した際、統計学的に、回答割合が5%水準で有意に多かったセルをピンク、有意に少なかったセルを水色で示す。
(ただし、1年生は大学入学前の経験、2～4年生は大学入学後の経験)

		2-11.海外旅行経験			
		0回	1回	2回以上	
学年	1	人数	482	327	475
		%	37.5%	25.5%	37.0%
	2	人数	332	242	369
		%	35.2%	25.7%	39.1%
	3	人数	264	221	519
		%	26.3%	22.0%	51.7%
	4	人数	199	179	504
		%	22.6%	20.3%	57.1%

★1年生（大学入学前）・2年生（大学入学後）に比べ、3・4年生（大学入学後）の方が、海外旅行経験が多く、3・4年生では半数以上が2回以上の海外旅行を経験している。

【普段の（期末試験時は除く）授業外学習時間】 列ごとに比較した際、回答割合が5%水準で有意に多かったセル：ピンク、有意に少なかったセル：水色

		3. 1日平均（普段）			
		1時間未満	1時間以上 3時間未満	3時間以上	
学年	1	人数	149	576	567
		%	11.5%	44.6%	43.9%
2	人数	379	434	146	
	%	39.5%	45.3%	15.2%	
3	人数	409	442	183	
	%	39.6%	42.7%	17.7%	
4	人数	495	331	75	
	%	54.9%	36.7%	8.3%	

★普段、授業時間外に1日1時間以上学習する学生は1年生で約9割、2・3年生で約6割、4年生で5割弱という結果であった。昨年度の調査では、1年生で約4割、4年生で約3割という結果であったことから、授業外学習時間が大幅に増加したことがうかがえる。

また、学年差を見ると、1年生は他の学年に比べ、「3時間以上」の回答が多く、「1時間未満」の回答が少なかった。

【期末試験時の授業外学習時間】 列ごとに比較した際、回答割合が5%水準で有意に多かったセル：ピンク、有意に少なかったセル：水色

		5. 1日平均（期末試験時）			
		1時間未満	1時間以上 3時間未満	3時間以上	
学年	1	人数	283	434	575
		%	21.9%	33.6%	44.5%
2	人数	122	381	456	
	%	12.7%	39.7%	47.5%	
3	人数	174	450	410	
	%	16.8%	43.5%	39.7%	
4	人数	223	425	253	
	%	24.8%	47.2%	28.1%	

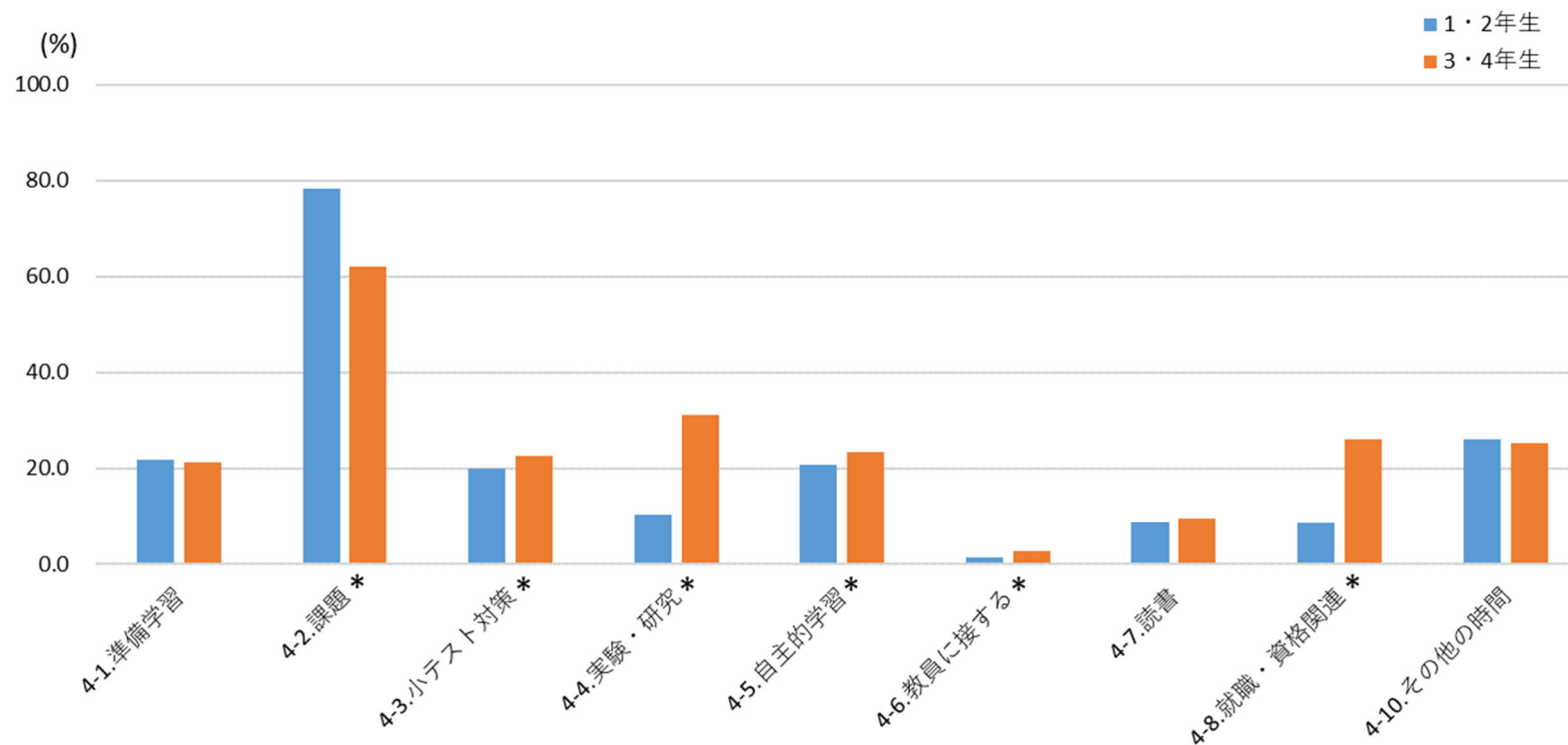
★期末試験時には、1日1時間以上学習する者が、どの学年においても7～8割みられた。

また、学年差を見ると、「3時間以上」の回答は1・2年生で多く、4年生では相対的に少なかった。昨年度の調査では、「3時間以上」と回答したのは、1年生でも4年生でも約2割であったことから、特に1・2年生において、期末試験時の学習時間が増加している可能性がうかがえた。

【普段の授業外学習時間の内訳】

1・2年生と3・4年生で比較した。縦軸は、1日の平均学習時間を「1時間以上」と回答した者の割合を示す。

*は1・2年生と3・4年生の回答に5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目。

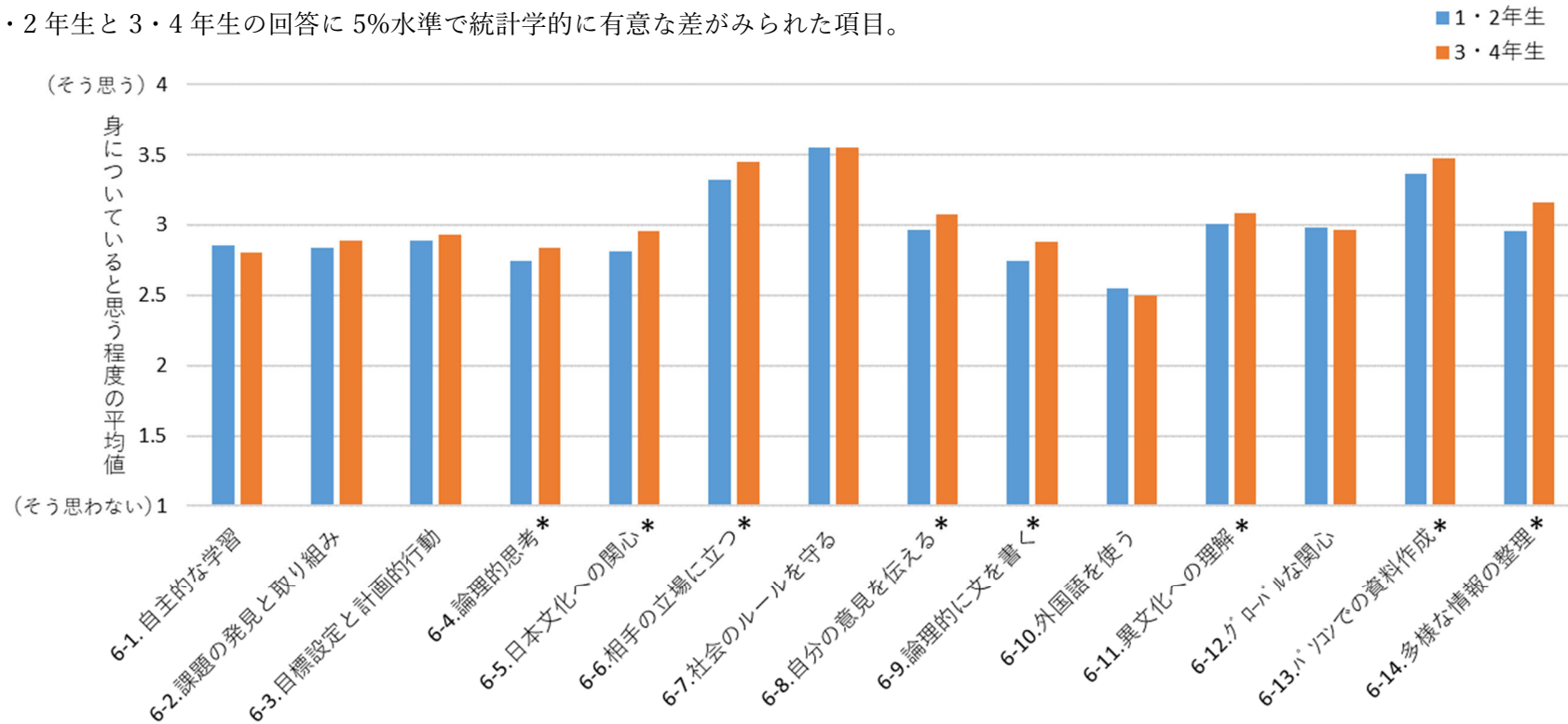


★1・2年生の授業外での学習は主に「4-2 課題」の実施であるのに対し、3・4年生では「4-2 課題」に費やす時間は1・2年生よりも相対的に減り、「4-3 小テスト対策」「4-4 実験や研究」「4-5 自主的学習」「4-6 教員に接する」「4-8 就職や資格関連」に、1・2年生よりも時間が費やされていた。3・4年生になると、より主体的な学習の幅が広がるのがうかがえた。「4-10 その他の学習」の具体例としては語学やプロジェクト活動、資格対策の勉強などが挙げられた。

【現在身についていると思うか】

1・2年生と3・4年生で比較した。縦軸は、‘そう思う’を4点、‘ややそう思う’を3点、‘あまりそう思わない’を2点、‘そう思わない’を1点とした場合の各群の平均値であり、これが高いほど、現在身についていると思う程度が高いことを示している。

*は1・2年生と3・4年生の回答に5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目。

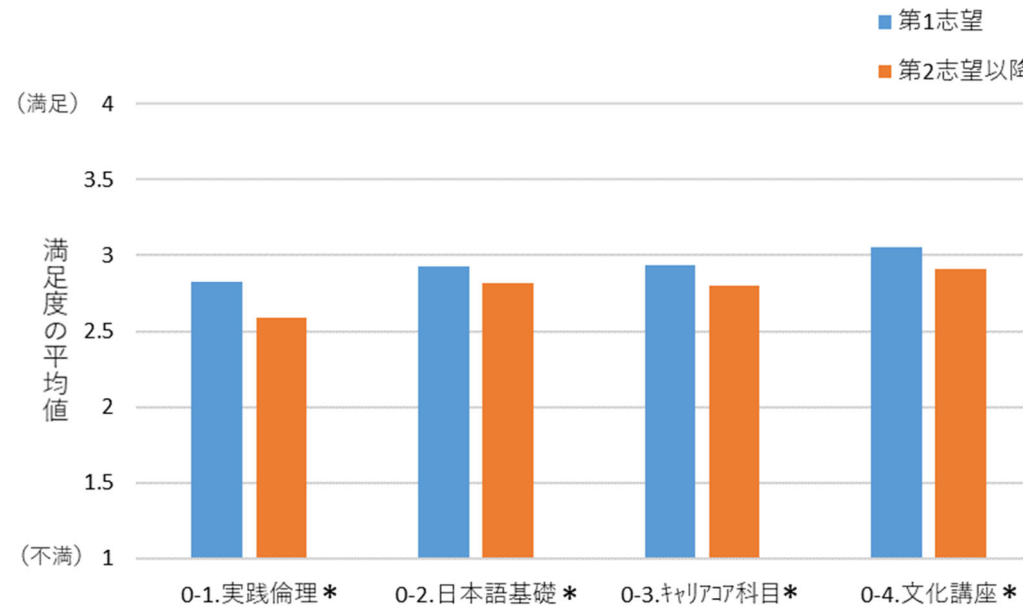


★半数以上の項目で、1・2年生よりも3・4年生の方が、身についていると思う程度が高かった。具体的には、「6-4 論理的な思考力」「6-6 相手の立場で物事を考える力」「6-8 自分の意見を伝える力」「6-9 論理的に文を書く力」などの社会人基礎力、「6-13 パソコンでの資料作成」「6-14 多様な情報の整理」といった情報リテラシーに関わる力、「6-5 日本文化への関心」「6-11 異文化への理解」といった多文化・異文化理解に関する力について、3・4年生の方が身についていると感じていた。しかしながら、これらの項目のいずれにおいても、その差は大きいものではなかった（効果量：小またはほとんどなし）。「6-1 自主的な学習」「6-2 課題の発見と取り組み」といった学習の主体性に関わる項目については、1・2年生と3・4年生で有意な差は見られなかった。

【本学独自の教育課程についての満足度と志望順位との関連（2～4年生対象）】

第1志望で入学した者と第2志望以降で入学した者と比較した。縦軸は、‘満足’を4点、‘やや満足’を3点、‘やや不満’を2点、‘不満’を1点とした場合の各群の平均値であり、これが高いほど、満足度が高いことを示している。

*は第一志望で入学した者と第二志望以降で入学した者の回答に5%水準で統計学的に有意な差がみられた項目。



★本学独自の教育課程のいずれの科目においても、第1志望で入学したの方が、第2志望以降で入学した者よりも満足度が高かった。しかしながら、どちらの群においても満足度の平均値は3点前後であり、第2志望以降で入学した者であっても、どちらかといえば満足感を感じることができている結果となった。